

下水道管路施設包括的維持管理業務委託プロポーザル企画提案採点表

選考委員氏名

評価対象	評価項目		評価の着眼点	配点	評 価
業務実施能力 50点	地域精通度	様式 3	・ 松戸市内での作業拠点、業務実績	20	A B C D E
	受託実績	様式 4	・ 同種、類似業務の実績	20	A B C D E
	技術力の確認	様式 5	・ 企業の技術者及び有資格者の数は十分か。	10	A B C D E
業務提案内容 225点	担当予定技術者の資格・経験	様式 8	・ 必要な有資格者の配置計画が適切か。	20	A B C D E
	企画提案概要	様式 9-1	・ 業務実施の基本方針、事業者として最も重要と考える事項、創意工夫を発揮できる事項、特に配慮する事項、地域特性等基本的な考え方を踏まえ述べられているか。 ・ 計画的維持管理及び日常維持管理業務の基本的考え方が明確に述べられているか。 ・ 業務に関する認識が十分か。	20	A B C D E
	業務実施体制	様式 9-2	・ 業務を実施するために必要な組織体制と人員配置計画（平日、休日、夜間、緊急時の各体制）が適切に提案されているか。 ・ 従事する労働者の適正な労働条件の確保について、考えられているか。 ・ 再委託先等に関して、適切に記載されているか。 ・ 作業を担当する企業が保有する車両を、写真において確認できるか。	20	A B C D E
	担当予定技術者の配置計画	様式 9-3	・ 必要な有資格者の配置計画とその考え方が述べられているか。 ・ 従業者の教育訓練及び異動への対応についての考え方が述べられているか。	20	A B C D E
	温暖化対策	様式 9-4 (1)	・ 地球温暖化対策の意識を持ち、温室効果ガスの排出抑制に向けた取り組みがみられるか。	10	A B C D E
	次期業務への引継ぎ計画	様式 9-2 (2)	・ 本業務で培った維持管理情報を次期受託者に円滑に引き継ぐための計画が適切か。	10	A B C D E

評価対象	評価項目		評価の着眼点	配点	評価
各業務の要求事項に対する考え方及び具体的な業務実施計画 75点	業務全般	様式9-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的かつ確実な実施方法が具体的に述べられているか。</li> <li>要求水準未達とならないための対策、未達の場合の対応は適切か。</li> <li>各業務一体管理による利点を活かした有効な提案、欠点（課題）を克服する提案はあるか。</li> </ul>	15	A B C D E
	計画的維持管理業務		<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的かつ効果的な巡視・点検、清掃、調査等の業務計画がされているか。</li> <li>異常箇所早期発見、修繕の実施計画がされているか。</li> <li>維持管理の高度化に資するデータベース等の管理・分析能力があるか。</li> </ul>	20	A B C D E
	維持管理計画の見直し業務		<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道事業の健全な経営を考慮した、効率的な維持管理計画の提案がされているか。</li> </ul>	20	A B C D E
	日常維持管理業務		<ul style="list-style-type: none"> <li>事故、住民情報等に対する迅速かつ円滑な対応が述べられているか。</li> <li>維持管理の高度化に資するデータベース等の管理・分析能力があるか。</li> </ul>	20	A B C D E
	危機管理・安全対策の提案	様式9-6	<ul style="list-style-type: none"> <li>異常時・緊急時における人員配備計画及び緊急連絡体制が効果的か。</li> <li>現場からの支援要請に対する組織的なバックアップ体制は十分か。</li> <li>水量異常時の対応、停電時の対応、重故障時の対応方針等が適切か。</li> <li>災害時、緊急時における資機材等の確保計画がされているか。</li> </ul>	15	A B C D E
地域貢献に関する提案	様式9-7	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人材、企業などの各種地元資源の活用や社会貢献に関する提案が具体的に述べられているか。</li> </ul>	20	A B C D E	
追加提案	様式9-8	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の目的を達成するために、積極的な意見、提案がなされているか。</li> <li>本業務を通じて本市下水道事業の健全な経営、効率的な維持管理に資する支援は可能か。</li> </ul>	15	A B C D E	

評価対象	評価項目		評価の着眼点	配点	評 価
プレゼンテーション・ヒアリング 40点	技術者の専門技術力	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績として挙げた業務の担当分野に中心的、主体的に参画したことが伺えるか。</li> <li>管路施設管理や計画策定等に関する専門知識が十分か。</li> </ul>	20	A B C D E
	取組み姿勢コミュニケーション力	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市下水道施設の現状の認識や本業務の目的、条件、内容等の理解が十分か。</li> <li>提案説明や質問に対する応答は、適正になされているか。</li> </ul>	20	A B C D E
技術評価点計		—		315	
価格評価点		—	配点 × (最低見積金額 ÷ 見積金額) ※事務局採点	135	135
合 計		—		450	

#### 評価点の得点化方法

評価	評価基準	得点化方法
A	当該審査項目について、優れていると認められる。	配点 × 1
B	当該審査項目について、やや優れていると認められる。	配点 × 3/4
C	当該審査項目について、普通である。	配点 × 2/4
D	当該審査項目について、やや劣ると認められる。	配点 × 1/4
E	当該審査項目について、劣ると認められる。	配点 × 0

※小数第3位を四捨五入して小数第2位まで求める。